

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 10 月 3 日 (2013.10.3)

【公開番号】特開 2012-49848 (P2012-49848A)
 【公開日】平成 24 年 3 月 8 日 (2012.3.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-010
 【出願番号】特願 2010-190385 (P2010-190385)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/262 (2006.01)

H 0 4 N 5/222 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 5/262

H 0 4 N 5/222 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 8 月 20 日 (2013.8.20)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 1 1 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 1 1 3 】

[映像 BGA の例]

図 8 は、映像 BGA の一例を示す図である。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 1 3 0
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 1 3 0 】

キー調整用信号 key 4 は、キー調整用信号生成部 2 2 1 - 4 により生成される。図 1 0 の例では、キー調整用信号 key 4 は、アルファベットの「V」をオブジェクトとして含む信号である。したがって、キー調整用信号 key 4 を用いたキー処理が、映像信号 CLEAN に対して施された場合、「V」が映像 CLEAN に対して切り抜き合成される。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 1 4 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 1 4 2 】

映像 CL 1 は、水平方向の合成比率が、映像 BGA 1 については 1 0 0 %、映像 BGB 1 については 0 % がそれぞれ設定されて、映像 BGA 1 と映像 BGB 1 とが分割合成された結果得られる映像である。